

開催!
6/8(木)

新たなリスクに足をすくわれぬために 第4次産業革命時代の 安全はこう構築する

日・独・仏の世界の安全の専門家が一堂に集結!
これからの安全のスタンダードを議論する1日です。

IoT技術の進展で、工場や機械、設備などをネットワークでつないで生産の効率化を図るスマートマニュファクチャリングが世界的に指向されています。AI(人工知能)や人と協働するロボットの登場により、製造現場や建設現場ではこれまでの安全の考え方が通用しなくなってきています。現場の安全を脅かす新しいリスクとは何か。経営層はどのように安全を構築すればよいのか。本シンポジウムでは、第4次産業革命時代の“安全と企業経営”を国内外の専門家から学びます。

開催概要

開催日	2017年6月8日(木) 10:00~17:30(受付は9:30~)
会場	ベルサール神田(東京都千代田区)
受講料	32,400円(税込)
主催	一般社団法人セーフティグローバル推進機構(IGSAP) 日経BP総合研究所
後援	独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所(JNIOOSH) 一般社団法人日本電気制御機器工業会(NECA) 中央労働災害防止協会

プログラム

特別講演

「第4次産業革命時代のイノベーションと安全」

志賀 俊之氏
日産自動車株式会社 取締役副会長
株式会社 産業革新機構 代表取締役会長(CEO) 公益社団法人 経済同友会 副代表幹事

基調講演1

「国を、そして企業を強くする、新しい安全の道標『未来安全構想』の提言」

向殿 政男
一般社団法人セーフティグローバル推進機構 会長 明治大学名誉教授(工学博士)

基調講演2

「安全から見た、『Industry4.0』成功のカギ」

Dr. Dietmar Reinert ドイツ ※同時通訳あり
Director of Institute for Occupational safety and Health of the German Social Accident Insurance (IFA), Germany

基調講演3

「技術革新が求める組織変革: 事故防止対策の効果について」※同時通訳あり

Prof. Dr. Didier Baptiste フランス
Scientific Director, Institut national de la recherche scientifique (INRS), France

講演1

「新時代の安全の主役は経営者だ エグゼクティブに求められる安全への理解と取り組み」

藤田 俊弘
一般社団法人セーフティグローバル推進機構 理事(兼)セーフティエグゼクティブ委員長(工学博士)

講演2

「ロボットを安全に使いこなす 現在の生産現場が抱える課題と今後の展開について」

小平 紀生氏
一般社団法人日本ロボット工業会 システムエンジニアリング部会長、
三菱電機 FAシステム事業本部 機器事業部 主席技監

講演3

「未来安全構築に向けた新たなリスクと対応策」

安達 功 日経BP総研 社会インフラ研究所 所長
河田 孝志氏 清水建設 土木技術本部 執行役員本部長
白井 一弘氏 JALエンジニアリング 整備監査部 主席整備監査員

パネルディスカッション

「世界の安全の専門家が語る未来の安全、安全投資が競争力の源泉になる」

モデレーター 藤田 俊弘
パネリスト 向殿 政男、Dr. Dietmar Reinert(独)、
Dr. Didier Baptiste(仏)、小平 紀生氏、河田 孝志氏、安達 功

シンポジウムの詳細は

<http://nkbp.jp/safety2017>

講演者、講演タイトル、プログラムは変更になる場合がございます。予めご了承ください。

お申し込みは裏面へ▶